

東京2020大会時の 円滑な港湾物流確保に向けたお願い

～東京港をご利用の荷主の皆様へ～



お問い合わせは
東京都港湾局港湾経営部振興課
E-mail S0000517@section.metro.tokyo.jp
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

東京都港湾局ホームページ
<http://www.kouwan.metro.tokyo.jp>



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、大会関係者や観客等の移動により交通量の増加が見込まれ、交通対策を講じなければ、道路・鉄道に深刻な混雑が発生し、大会運営に支障をきたすだけでなく、市民生活や経済活動にも影響が生じることが想定されています。

円滑な港湾物流の確保に向け、企業の皆様のご協力をお願いいたします。

東京都港湾局

東京港をご利用の荷主の皆様へ

東京2020大会時の円滑な港湾物流確保に向け "減らす" "変える" にご協力ください

減らす

大会期間中における貨物量の抑制をご検討ください

- 輸出入のタイミングの変更
- コンテナターミナルからの輸入貨物の早期引取 など

変える

時間の変更やルートの変更をご検討ください

- 早朝・夜間での輸送、荷受け・荷出し時間の変更
- フィーダー船の利用等の輸送ルートの変更 など

〈東京2020大会関連施設と東京港のふ頭位置図〉



〈大会輸送影響度マップ〉



出典：https://2020tdm.tokyo/map

臨海部の色が濃い
= 通常時と比べ3割以上の移動時間の遅れ

競技会場と港湾エリアが近接

大会関係車両と港湾物流のルートが一部重複

相当数の大会関係車両が走行

全体で6千台の大会関係車両、5万トリップに相当
※コンテナ車は延1万台/日

円滑な道路交通を確保するためには平日の15%減※(休日並み)とすることが必要

※TDM推進プロジェクトによる目標

東京港は以下の取組を進めます

- 新たなコンテナミルの使用開始(2019年度予定)、幹線道路の整備 → 東京港の機能が抜本的に強化
- コンテナターミナルの早朝ゲートオープン → 夕方の混雑を緩和
※関係者との協議により実施
- 24時間利用可能な一時保管場所の増設 → さらに多くのコンテナ貨物を早朝・夜間に搬出入可能
- 臨海部道路のWebカメラ増設 → 臨海部の交通状況のリアルタイム配信を充実
- 臨海部混雑マップの提供 → 日別・時間別の混雑予測により車両を分散化
- 船舶利用促進 (フィーダー・はしけ補助) → 船舶へのシフトにより東京港でのトラック利用減
- 特設ホームページの開設 → 上記取組等について最新情報を提供

※上記以外にも対応策を検討中

大会1年前にはトライアルを実施、その際に皆様から意見募集・相談受付

ご存知ですか？ 大会日程

＜オリンピック＞2020年7月24日(金)～8月9日(日)

日	月	火	水	木	金	土
7/19	20	21	22	23	24 スポーツの日	25
				海の日	開会式	
26	27	28	29	30	31	8/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
閉会式	山の日					

平日は10日間

開・閉会式前後は4連休、3連休
⇒連休前後に車両集中

オリンピック後にお盆

＜パラリンピック＞8月25日(火)～9月6日(日)